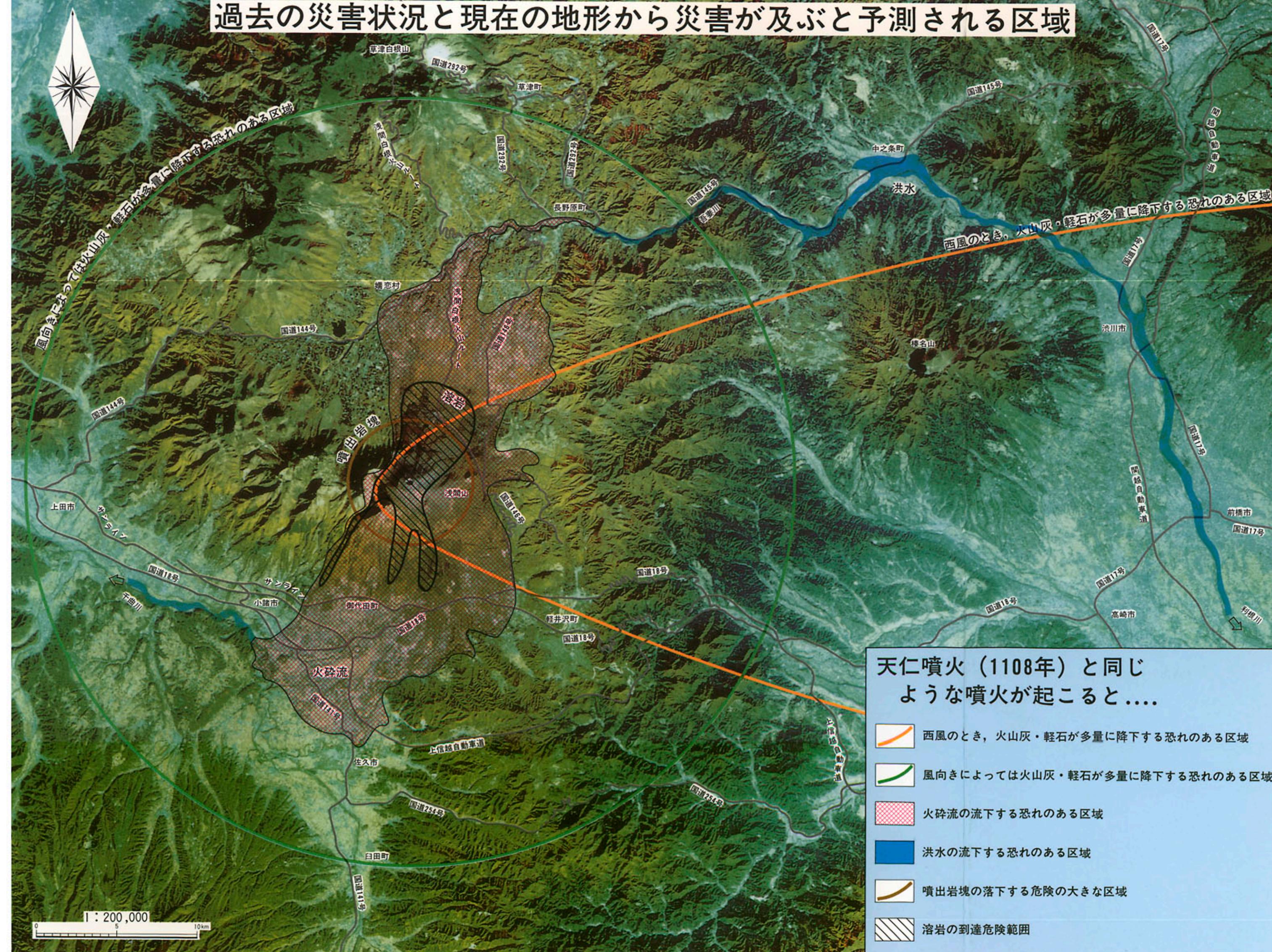
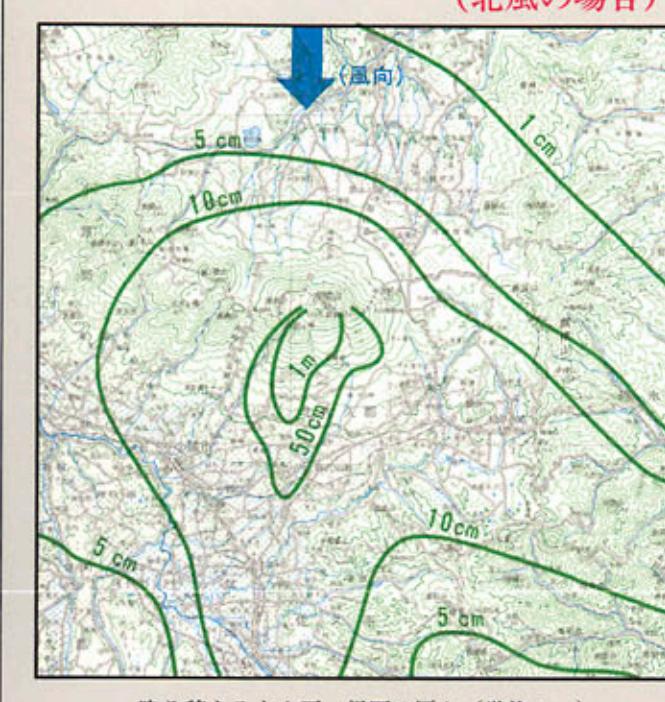


浅間山火山防災マップ

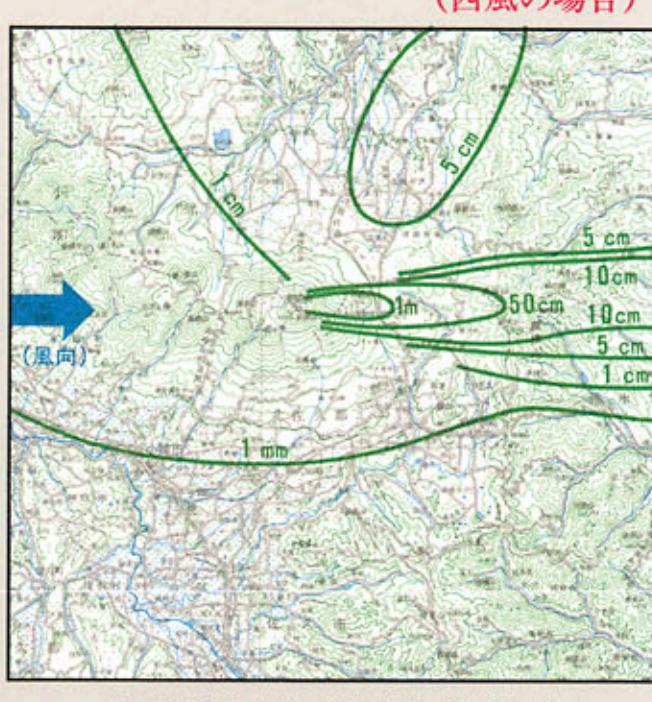
過去の災害状況と現在の地形から災害が及ぶと予測される区域



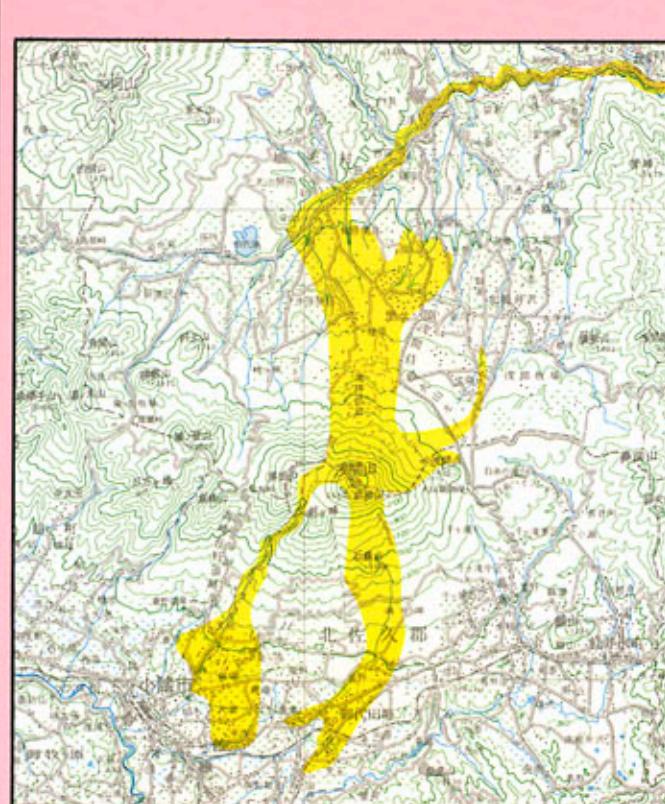
火山灰・軽石の降下予測の例 (北風の場合)



火山灰・軽石の降下予測の例 (西風の場合)



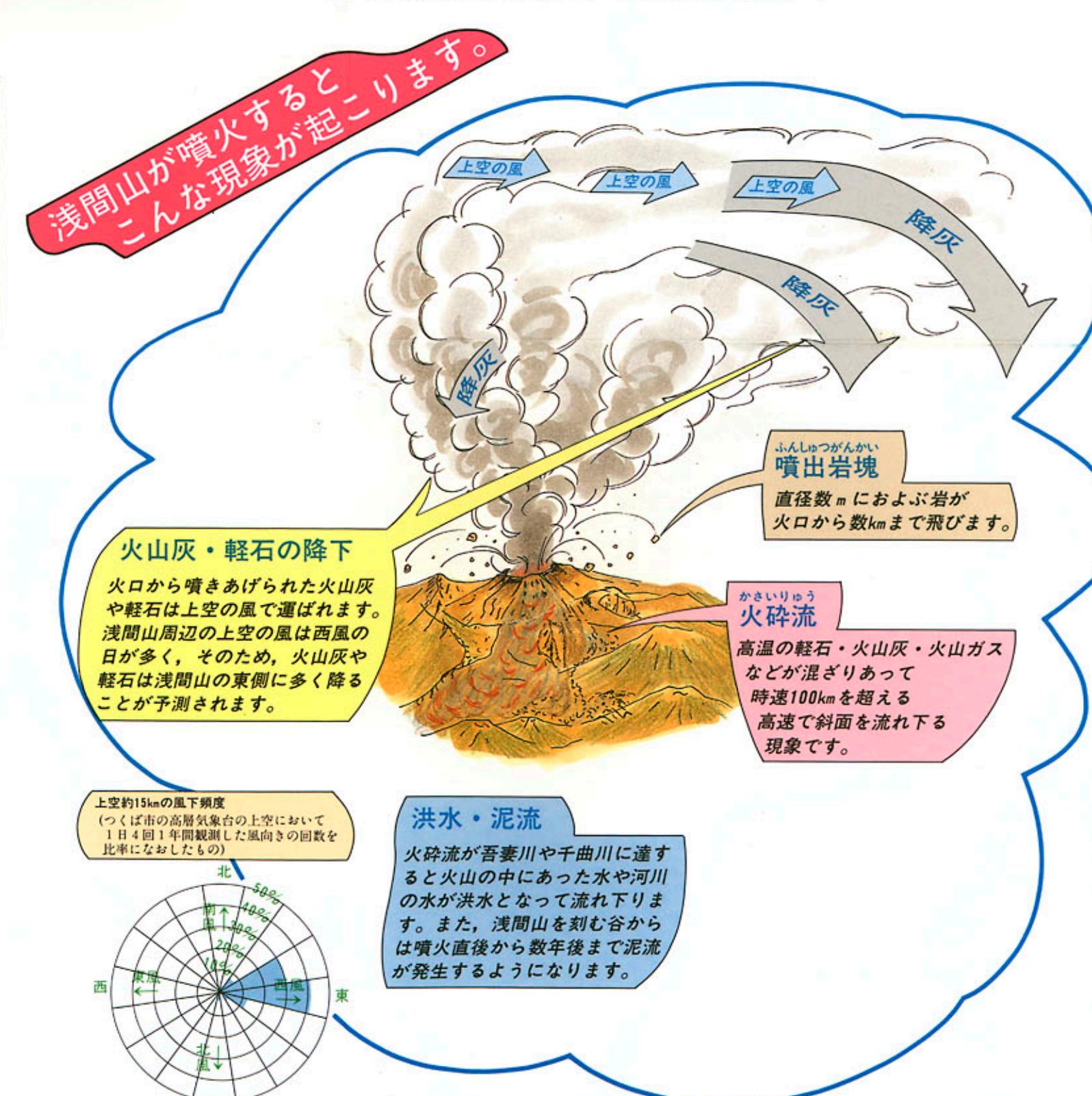
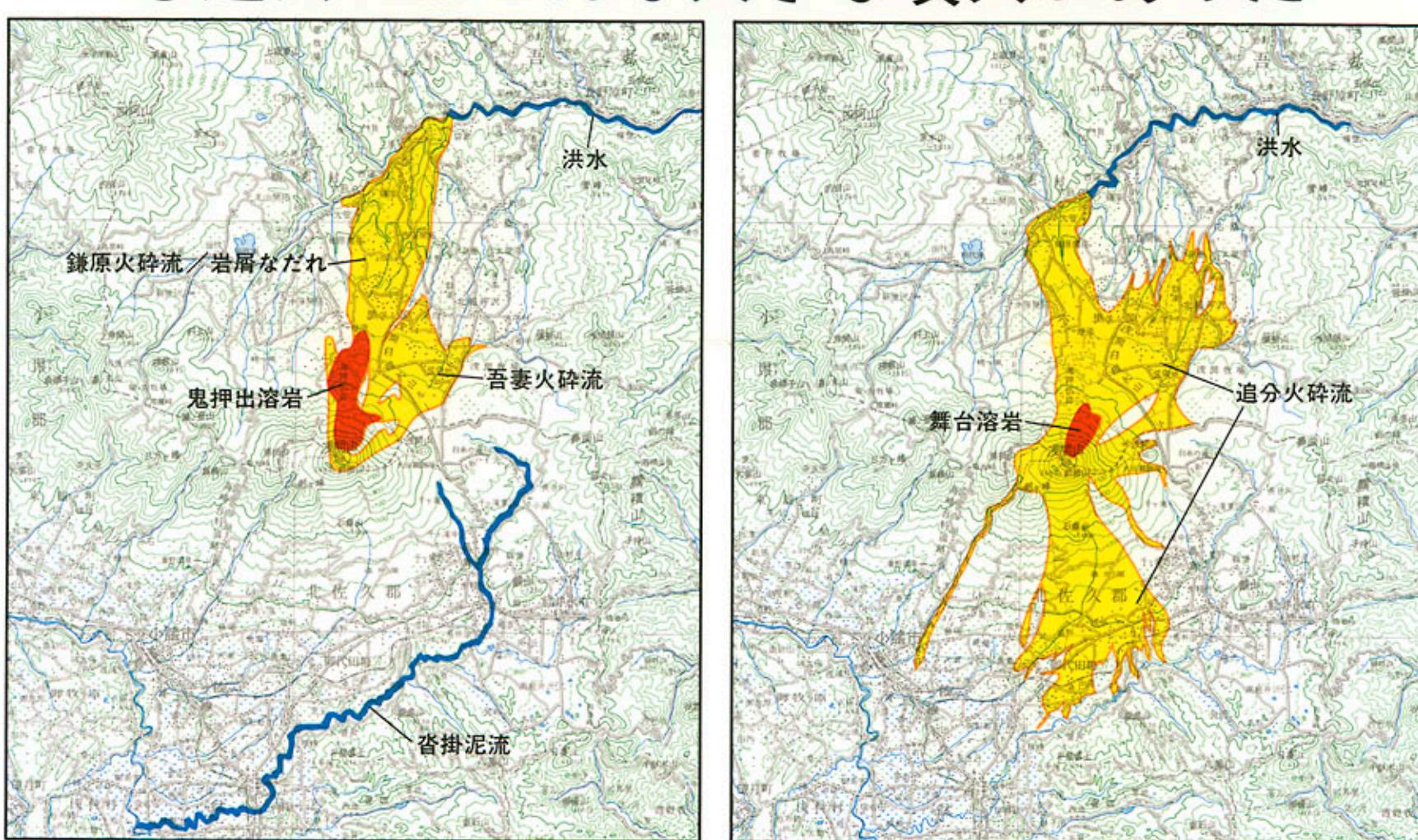
火砕流の流下予測の例



溶岩流の流下予測の例



●過去にはこんな大きな噴火があった



火山用語の基礎知識

用語	解説
浅間火山	標高2568mの成層火山で、大きさは3つの火山体からなる。古いものから①黒斑火山、②佐原火山・軽石流、③前掛火山とよばれる。気象庁により常時観測（精密観測）火山に指定されている、わが国でも代表的な活火山。
噴出岩塊	噴火によって火口から高速で噴出された岩塊。大きいものは直径数mにもなる。火口から4~5km離れたところまで到達する。
火山灰	噴火によって火口から噴出された直径2m以下のもの。上層風に流され、風下側に多く堆積する。厚く堆積すると屋根がつぶれることがある。
軽石	噴出物のうち、色が白っぽく、空隙が多く、軽いもの。浅間山では大規模な噴火の際に軽石を多く噴出する。
火砕流	火口から放出された高温の火山灰、軽石、岩片、火山ガスなどが混ざった煙状の物が斜面を流下する現象。流下域にある建物などは破壊・埋没される。浅間山では、天仁噴火や天明噴火の際に中型の火砕流が発生している。
岩屑なだれ	噴火や地震によって、火山体の一部や火山噴出物が崩れ落ちる現象。流下域にある建物などは破壊・埋没される。浅間山では、天明噴火と黒斑山の山体崩壊の際に岩屑なだれが発生している。
溶岩流・溶岩ドーム	鬼押出し溶岩流が代表的なものである。溶岩流はゆっくり流れため、遅延が比較的容易である。小浅間山、雞山、石尊山は粘性の大きな溶岩がゆっくり上升してでき溶岩ドームである。
泥流	火山やその周辺山地で新しい火山灰などが降雨や融雪によって流下するもので、礫を含む泥水状の流れである。河川や低い地に氾濫しやすい。
洪水	火口噴火に伴って発生する洪水は、河川・湖沼の水や山体に含まれている地下水などが流下するものである。浅間山では大きな噴火の際に吾妻川から利根川にかけて大きな洪水が発生している。
空振	火山の爆発によって生じる空気の振動。窓ガラスがこわれることがある。
地震	火山噴火の前兆現象として地震が起ることがある。また、噴火の最中に大きな地殻が起ることもある。
鳴動	火山噴火の前兆現象として鳴動（地なり）が起ることがある。
噴気	火口や山腹の割れ目から立ち上がる火山ガスや水蒸気など。白い煙のように見えることが多い。
噴煙	火口から火山ガス、火山灰、火山岩片などが噴き上げてできた煙状のもの。大きな噴煙柱は1万m以上の高さにも達する。
天仁噴火	平安時代後期の天仁3年（1108年）に発生した大きな噴火。火砕流や火山灰の降下で吾妻山周辺は毀滅的な被害を受けた。
天明噴火	江戸時代中期の天明3年（1783年）に発生した大きな噴火。軽石・火山灰の降下、吾妻火砕流、錦原岩屑なだれ、吾妻川・利根川の洪水などで大きな被害が出た。

天明噴火の経緯



火山情報にはこんな種類が。

緊急火山情報	生命、身体にかかわる火山活動が発生した場合に随時発表します。
臨時火山情報	火山活動に異常が発生し、注意が必要なときに随時発表します。
火山観測情報	火山活動の状況を定期的または臨時にきめ細かく発表します。
定期火山情報	浅間山などの常時観測を行っている火山の状況を定期的に発表します。

火山情報の流れ



あなたの避難場所を確認しましょう。



火山防災マップの目的

(大規模噴火に備えて)

浅間山では過去に大規模噴火が発生し、大きな被害を受けてきました。天明噴火のような大規模噴火では、噴火が始まるどのようなことが起こります。

- ① 噴出岩塊の落下
- ② 大量の火山灰・軽石の降下
- ③ 火砕流の流下
- ④ 溶岩流の流下

また、強い地震が発生したり、有毒な火山ガスが流下する場合もあります。

噴火に備えて

- 日頃からの準備が大切です。
火山活動が活発化したときは、正しい情報を得て、準備を再確認して下さい。
- ① 測候所、市町村や報道機関の火山・防災情報に用心を持ちましょう。
 - ② 避難場所の確認をしましょう。
 - ③ 家族・地区での避難の仕方を話して合っておきましょう。
 - ④ 防災用品を準備し、リュックに入れておきましょう。
- [備えておきたい防災用品]
- 非常持出し品袋（リュック）
 - ヘルメット（防災頭巾） ■マスク
 - ラジオ
 - 懐中電灯
 - 食糧
 - 飲料水
 - 防寒具
 - 替え下着
 - 雨具
 - 手袋
 - 枕
 - タオル
 - お金、貴重品
 - 急救医療品
- ⑤ 火山の異常現象に注意しましょう。
- ⑥ デマ・うわさに惑わされないようにしましょう。
- また、広めてはいけません。

このマップはご家庭で壁などに貼って噴火に備えましょう。

企画・問合せ先

長野県生活環境部消防防災課 Tel 0262-32-0111
佐久市総務部庶務課 Tel 0267-62-2111